

今年4月、小学校6年生と中学校3年生を対象に国語、算数・数学、理科の3教科で、全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)が実施されました。

▼問合せ 学校教育グループ  
☎079(435)0545



※この調査によって測定できる学力は、特定の一部分でしかありません。

力・学習状況調査」には参加していません。そのため、学習面での分析は小学校のみです。

8月下旬に、文部科学省からその結果が公表されました。兵庫県の児童・生徒の状況は、小学校においては、理科は全国平均をやや下回りましたが、全国と同程度の範囲であり、おおむね満足できる状態にあります。また、中学校においては、全ての教科で全国平均と同程度または平均を上回っています。播磨町教育委員会としても、県の結果の公表を受けて、本町の児童・生徒の学習や生活の状況を分析しましたのでお知らせします。(インフルエンザによる学年閉鎖のため、播磨南中学校は4月21日に行われた「全国学力・学習状況調査」)

## 生活習慣と学習環境

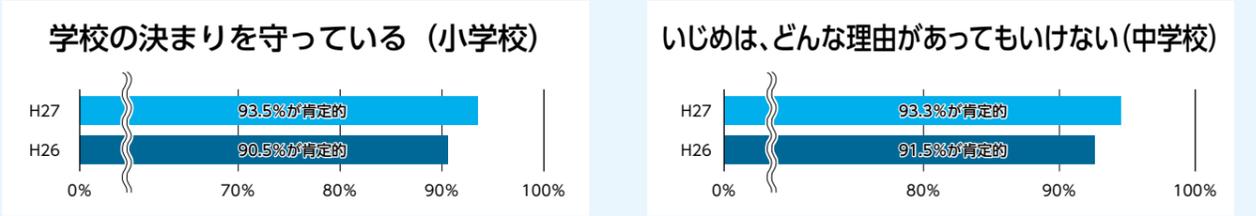


### <基本的な生活習慣>

○90%以上の児童・生徒が「朝食を毎日食べる」「毎日同じ時刻に起きる」に肯定的な回答をしており、基本的な生活習慣が身につけている様子がうかがえます。

### <規範意識>

○「学校の決まりを守っている」「いじめはどんな理由があってもいけない」と考える児童・生徒が増えており、規範意識が育っている傾向がみられます。また、90%以上の児童生徒が「人の気持ちの分かる人間になりたい」「人の役に立つ人間になりたい」と肯定的な回答をしています。



### <学習時間など>

○家庭での学習時間は、小中学生とも全国平均をやや下回っています。宿題への取り組みは小中学生とも全国平均を上回っていますが、中学生では予習、復習にける時間が短くなっています。携帯電話やスマートフォンの所有率は、小中学生とも全国平均並みですが、通話やメールを1日あたり1時間以上利用する割合は、小学生では23.3%(16.9%)と全国平均を大きく上回っており、中学生では4時間以上利用する生徒が14.3%(9.9%)います。また、テレビやDVDの視聴、テレビゲームの時間も全国平均に比べ長い傾向にあります。

※ ( )の数字は全国平均を表しています。

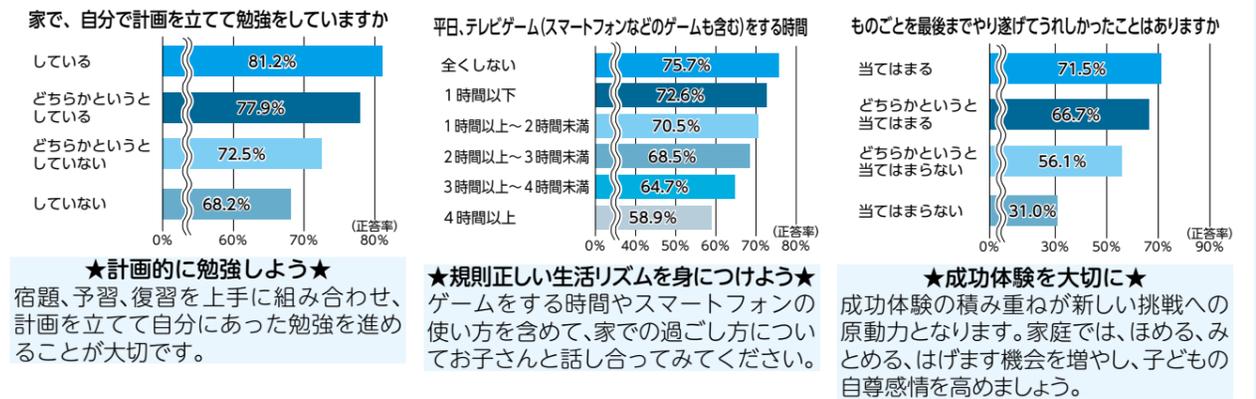
### <家庭の学校教育への関心、社会に対する興味・関心>

○「家の人がよく学校行事に参加している」と回答した割合は、小中学生とも全国平均を約10%上回っています。また、全国平均と比較すると、地域の行事に参加している小中学生の割合も高い傾向にあります。

## いっしょにのぼそう！子どもの学力

今回の結果でも、しっかりと生活習慣や学習習慣を身につけることは、学ぶ意欲を高め、学力を向上させることにつながるという結果が出ています。

### ●生活質問内容と平均正答率の関係



★計画的に勉強しよう★  
宿題、予習、復習を上手に組み合わせ、計画を立てて自分にあった勉強を進めることが大切です。

★規則正しい生活リズムを身につけよう★  
ゲームをする時間やスマートフォンの使い方を含めて、家での過ごし方についてお子さんと話し合ってみてください。

★成功体験を大切に★  
成功体験の積み重ねが新しい挑戦への原動力となります。家庭では、ほめる、みとめる、はげます機会を増やし、子どもの自尊感情を高めましょう。

## まとめ

学校では、今回の調査結果を分析し、学力向上に向けた取り組みを推進します。今後も、すべての教員が児童・生徒へ理解を深め、子どもの学習意欲を喚起できる魅力ある授業づくりや、きめ細かい授業の展開、基礎基本のさらなる定着とそれらを活用できる授業を実践していきます。ご家庭におかれましても、播磨町教育委員会が学校を通じて配布しております「子どもたちのかがやく未来のために一家庭でできること」を参考にいただき、基本的な生活習慣や規範意識、家族の一員としての役割や自覚を持たせ、自尊感情を育てていただきたいと思います。

ゆとりある学校生活のためにご協力をお願いします 児童・生徒のゆとりある生活の確保、心身のリフレッシュやスポーツ障害などの防止、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保のため、県教育委員会では、新対策プランを策定し、「ノー部活デー」や「教職員定時退勤日」を実施しています。保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

## 学習面 小学校6年生

**国語 A (知識)** …全国平均とほぼ同程度で、概ね良好な状態でした。漢字を正しく読んだり書いたりすること、具体的な事例を挙げて説明する文章を書くことなどに、日頃の学習の成果がみられます。一方、話し手の意図をとらえながら聞いたり、自分の考えと比べ、共通点や相違点、考えたことなどを整理し、自分の考えをまとめたりすることに課題がみられました。

**国語 B (活用)** …「書くこと」「読むこと」とも、全国平均をやや下回りました。目的に応じて、文章の内容を的確に押さえながら要旨をまとめることなどに課題がみられました。なお、今年度、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化」に関する出題はありませんでした。



**算数 A (知識)** …全国平均とほぼ同程度で、概ね良好な状態でした。整数、小数、分数などの計算を確実にすることができています。二等辺三角形を円の性質と関連付けて捉えるなど、「図形」にやや課題がみられました。

**算数 B (活用)** …全国平均をやや上回り、概ね良好な状態でした。日常生活の事象を解決するために、割合や単位量当たりの大きさを活用して判断したり、処理したりすることに課題がみられました。



**理科**…全国平均をやや下回りました。実験器具の名前を理解し、適切な扱い方をすることや、方位を捉えながら月や星を観察することに課題がみられました。日頃から生活している場所での方位を感覚的にとらえたり、学校では教室の壁面などに方位を掲示したりするなど、日常的に方位を意識できる環境の工夫が大切だと考えられます。



基礎・基本が定着			
問題	播磨町	全国	比較
○漢字の読み書きと計算			
「招く」を読む	98.7%	97.5%	1.2% ↑
「樂」を書く	82.8%	76.5%	6.3% ↑
「病院」を書く	81.5%	74.9%	6.6% ↑
[6.79-0.8]の計算	84.4%	81.4%	3.0% ↑
[5/6 ÷ 7]の計算	91.2%	84.2%	7.0% ↑

昨年度広報掲載問題と同系の問題を今年度出題から抽出 (正答率)

●ノー部活デー 平日 週1日以上、休日月 2回以上  
●教職員定時退勤日 週1回以上 ※実施日は各学校で設定します。  
▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545